



Cool Matsujō MATSUYAMA GIRLS HIGH SCHOOL

H30.1.

Vol.5



「謹賀新年」～今年もよろしくお祈りします～

県立松山女子高等学校長 榎本克哉

皆さん、あけましておめでとうございます。昨年は、本校の教育活動に対しまして多大なるご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございました。おかげさまで、この松女リーフレット「Cool Matsujō!」(カッコいい)も第5号の発行となりました。今回は、11月末の修学旅行特集と松女 SSR(School Social Responsibility) をテーマとして、「皆さんに支えられている松女」の姿などレアな最新情報を紹介します。

今年も、松女は、地域にそして学校としての社会的責任を自らのミッションとして全力を尽くして頑張ります。松女の素晴らしさ「ホンモノの松女」を存分に味わっていただき、多大なるご支援、ご声援いただければ幸いです。

平成 30 年元旦 テレビ埼玉 新春特別番組 出演

箏曲部と書道部がテレビ埼玉の新春特別番組に出演しました。

平成 30 年 1 月 1 日(月)

「こんにちは県議会です」 県議会正副議長及び各会派の代表に、昨年を振り返っての感想や新年の抱負などを伺う番組。この番組のオープニングとエンディングに松女箏曲部の演奏が放映されました。

【松女箏曲部一口メモ】過去に何度も全国大会出場を誇る歴史と伝統ある松女箏曲部。今年、県大会において埼玉県知事賞を受賞し、来年の全国大会に出場します。



「箭弓稲荷神社から福を運ぶ！ 2018 年元旦正月中継！」

元旦の朝からゲストを迎えて箭弓神社からのライブ中継。東松山の魅力を笑いとはゲーム感たっぷりの内容で紹介する番組。この番組の「高校生が挑む！」というコーナーで松女書道部がパフォーマンスを披露しました。

【松女書道部一口メモ】2017 年もスリデーマーチやラグビートップリーグなど数々のイベントでパフォーマンスを披露している元祖書道ガールズ。東松山市観光大使として各方面で活躍しています。なお、箏曲部([箏曲部ロビーコンサート.jpg](#))1月2日(火) (終了しました)、書道部([書道部パフォーマンス.jpg](#))は、1月14日(日)にそれぞれニューサンピア越生においてロビーコンサートを行います。ふるってご観覧ください。



【特集】 修学旅行日記 “沖縄を知り、沖縄に触れる”

いよいよ修学旅行である。この修学旅行に主体的にコミットすることで松女生たちの一層の成長と進化を期待できる。それでは、“いざ！ 出発！”

●**第一日目** いよいよ出発。空港の集合ロビーでは、松女生のセーラー服が一層と際立つ。集合整列で、松女生のテンションもマックス。そして、慣れない保安検査から搭乗口へ。ほぼオンタイムで飛行機は無事離陸。昭和の団体旅行を彷彿させる歓声と悲鳴、そして拍手が機内いっぱい広がった。普段あまり見られない松女生たちのテンションを感じながらも、飛行機は肅々と一路那覇へと向かっていた。



那覇到着。さすがに暑い。20℃超の暑さに沖縄を実感できた。そして、最初の見学地首里城。首里城内ではクラスごとの集合写真。生真面目な松女生たちは、その場所まで一目散。沖縄の世界遺産・首里城のシンボル守礼門を見事にスルーして、風による前髪の乱れを気にしつつ松女生全クラスの集合写真が終了。

●**第二日目** 今日には平和学習の日。制服を着こなし心を整えて平和公園へ。埼玉県の碑から平和の礎へと向かい、クラス代表が礎の前で「平和の誓い」を読み上げた。続いて沖縄方言で「ガマ」と呼ばれる自然洞窟の見学。沖縄戦では、住民や日本兵の避難場所として、また野戦病院としても利用されたところである。平和ガイドさんの案内のもとガマの内部を見学。さすが、感受性の強い松女生、多くの生徒が涙を流してガイドさんの話に聞き入っていた。そして、「ひめゆりの塔」。ここでは、沖縄戦の過酷さ、悲惨さを象徴するものとして、また、沖縄師範学校女子部と沖縄県立第一高等女学校の女子生徒及び職員総計 240 名にも及ぶ人たちの様々な思いが私たちの胸を打つ。資料館にある遺影や遺品、生存者の証言映像や手記等々。これが「戦争」なんだ。だからこそ、「平和」の実現を願い続けなければならない。今日の平和学習を通して多くの松女生が感じとったのではないだろうか。



●**第三日目** 今日には体験学習の日。制服から私服へとイメージチェンジした松女生は、各体験コースごとでの一日である。私が同行したのは、美ら海水族館とカヌー体験コース。午前中の水族館では、巨大なジンベイザメが何と言っても圧巻。イルカショーのおきちゃん劇場では、その跳躍力の凄さに圧倒された。午後はいよいよカヌー体験。いざ実際にカヌーへ乗船。恐る恐るの船出であったが、少し経つとバディ(相方)との掛け声とともに勢いよくカヌーが動き出した。マングローブの中をカヌーで探索。何とも貴重な体験だったのではないだろうか。その後のネイチャーウォッチングではマングローブの中を探索して多くの生き物たちの生態を確認することもできた。



●**第四日目** いよいよ修学旅行最終日。今までの盛りだくさんの内容に少々疲れ気味か。今日は、那覇国際通りにおいての自由行動。最後のお買い物ツアー。沖縄ならではのランチとお土産を存分に楽しんだのではないのでしょうか。松女生たちは、この四日間でたくさんの沖縄に触れてきたことでしょう。どの沖縄もホンモノの沖縄。自身が五感で感じた沖縄をいつまでも忘れないようにしましょう。修学旅行お疲れ様。

2.進路 医療系系統別説明会開催 現場の先生や本校OGに話を聞きました

12月16日(土)午後、キャリア教育の一環として、病院関係者、保健関係者、栄養関係者をお招きし、医療系の系統別(職種別)説明会を開きました。生徒約50名、保護者約30名が参加しました。前半は、



東京医療学院大学入試センターの田中裕之先生に医療系の仕事内容について、後半は、看護、リハビリ(理学療法、作業療法)、医療技術(臨床検査、診療放射線、臨床工学)、薬学、栄養学の5分野に分かれて、現在その仕事に就かれている方々(本校OG含む)に、実際の現場についてのお話をいただきました。

3.部活動 めざせ「SOFT JAPAN」～松女ソフトボール部ウインターキャンプ開催

冬季休業に入り、松女ソフトボール部では、全国からたくさんの強豪校が参加するウインターキャンプを開催しました。

昨年のインターハイチャンプの千葉経済大学付属高校をはじめ、全国大会常連校の数々。そして、地元東松山南中や県内の小学生クラブチームに至るまで



200名以上もの選手たちが、松女のグラウンドいっぱいに元気よく躍動しています。松女ソフトボール部員たちは、トップレベルの選手たちとのプレーや交流を通じて、一回りも二回りも大きく成長することができるでしょう。

表彰 2017 ～はばたけ 松女生～

今年の松女生の活躍を讃える部活動などの表彰式を行いました。今回は、音楽部の全国大会金賞(大阪市教育委員会賞)や空手道部、風間玲実さんの世界大会個人優勝など全国をそして世界を舞台に活躍する松女生の雄姿が目を引き年であったように思います。また、箏曲部、文芸部、書道部が来年の全国総文祭への出場が決まるなど、松女部活動の活躍が代を超えてその伝統が受け継がれ今の活躍に至っているといえるでしょう。

- 音楽部 第72回関東合唱コンクール 高等学校部門Bグループ 金賞
第70回全日本合唱コンクール全国大会 高校部門 金賞 3位 (大阪市教育委員会賞)
- 箏曲部 埼玉県高等学校総合文化祭高校邦楽祭 金賞 1位
埼玉県芸術文化祭第41回高校邦楽祭 埼玉県知事賞
- 空手道部 第7回世界空手道剛柔会グローバル大会(カナダ) 団体組手 優勝 風間 怜実
個人組手 優勝 風間 怜実 団体形 優勝 風間 怜実 個人形 3位 風間 怜実
第42回東松山市空手道選手権大会 高校生女子4級以下形の部 優勝 宇都木 涼乃
高校生女子4級以下形の部 準優勝 小林 祐希
高校生女子3級以上形の部 優勝 林 寿律
高校生女子3級以上組手の部 優勝 風間 怜実
高校生女子3級以上組手の部 準優勝 富岡 涼
- 吹奏楽部 第41回埼玉県アンサンブルコンテスト高等学校地区大会 ホルン四重奏 銀賞
- 文芸部 第16回埼玉県高校生文芸コンクール 短歌部門 最優秀賞 今泉 汐梨
短歌部門 佳作 石井 香凜
俳句部門 佳作 佐藤 優衣
- 放送部 第37回高校放送コンクール 朗読部門 生徒審査委員賞 中嶋 那月
第37回埼玉県高等学校総合文化祭高校放送コンクール 朗読部門 入選 中嶋 那月
アナウンス部門 入選 矢内 夢乃
- 写真部 埼玉県高等学校総合文化祭高校写真展 自由部門 奨励賞 青木 杏香
- 水泳部 平成29年度新人大会 400mメドレーリレー 第8位
濱崎 奈津香 佐久間 一実 林 結月 斉藤 なな子
200m平泳ぎ 第7位 佐久間 一実
- ビブリオバトル 全国高等学校ビブリオバトル2017 関東・甲信越大会 優勝 橋本 雪音
日高市立図書館ビブリオバトル・夏の陣 優勝 佐々木 香遥
- バドミントン部 埼玉県高等学校バドミントン新人大会 埼玉県北部地区予選会 女子学校対抗第3位
- 剣道部 初心者講習会女子個人の部 第3位 塚田 真衣
- 陸上部 平成29年度新人大会 女子総合 8位 松山女子高校
高校女子三段跳 第1位 北川 莉奈 女子3000m 第2位 齋藤 茜
女子200m 第5位 野澤 亜未 800m 第8位 矢部 志織
ハンマー投げ 第7位 鳥塚 美羽 ハンマー投げ 第8位 篠島 千怜
- 書道部 第18回高校生高校生国際美術展 書の部 奨励賞
荒井 恵 長橋 菜央 野田 麗奈 田村 菜摘 外園 杏里 柿沼 芽衣 植松 茅尋 小野田 真子
第33回高円宮杯日本武道館書写書道大覧覧会 毛筆の部 日本武道館会長賞 湯本 真由
毛筆の部 日本PTA全国協議会賞 外園 杏里 審査委員奨励賞 段畑 桃恵
第56回埼玉県高等学校書道展覧会 奨励賞 外園 杏里